

令和 8 年 第 6 回米原市定例教育委員会

日 時：令和 8 年 6 月 24 日（水） 午後 3 時 30 分開会
場 所：米原市役所 コンベンションホール

（出席者）

教 育 長：一ノ宮教育長
教 育 委 員：上橋委員、本庄委員、法戸委員、井口委員、北川委員
教 育 部：筒井部長
教 育 総 務 課：馬場課長
学 校 教 育 課：澤田課長
生 涯 学 習 課：平山課長
図 書 館：梶川館長
ス ポ ー ツ 推 進 課：横田課長
学 校 給 食 課：甲斐沼課長
書 記：柴田、山本

1 開 会

2 教育長挨拶

皆さんこんにちは。現在、台風 7 号と 8 号が同時に発生して接近中です。27 日土曜日あたりに最接近との予定です。子どもたちの登下校には直接影響はなさそうかとは思いますが、梅雨前線が刺激され各地で非常に激しい雨が降り続く恐れがあり、心配されるところです。

日本各地、特に東北地方で熊の出現のニュースが出ています。米原市でも 18 日午後 7 時頃に能登瀬地区で熊らしきものの目撃情報が寄せられました。翌日 19 日は登校時のパトロールや、子どもたちに付き添い登校を見守るということを該当の地区で行いました。その後は、新たな情報としては寄せられていませんが、引き続き注意喚起が必要だと思います。

また、19 日には東京都北区の小学校で発生した火災のニュースが入ってきました。児童が 3 階の屋外のひさしに避難をして救出を待っている姿の映像は非常に痛々しいものがありました。一人も命を落とすことがなかったのは、不幸中の幸いだったと思っています。通常、火元となるような物が無いと考えられる音楽準備室からの失火ということで、これから捜査が進められて、明らかになっていくと思います。米原市としても再度、防災マニュアル・避難マニュアル等の確認が必要だと思います。今回の火災でも、火災発生で廊下の防火扉が閉まり、激しい黒煙が充満したということです。そのような状況

で、どう避難するか、特に各階の一番奥の教室などは、逃げ場が無くなる場合もあると思います。階段が1か所しか無いということもあります。避難用のシューターの確認も必要です。各学校へも具体的な確認をするように指示をしていきます。

話は変わりまして、ただいま議会の第2回定例会が26日までの日程で行われています。今回は一般質問で、給付型奨学金制度について、教育振興基本計画における子どもの意見把握について、熱中症対策、学校の危機管理についての質問を受けました。また、5年ごとにタブレットの更新の時期を迎え、経年劣化等に伴い更新する必要があるため、学習者用備品としてタブレットパソコンの取得について議案を提出しました。2億円近い予算をいただき、新しい機種に買い替える予定です。今後、デジタル教科書の導入であるとか、学力テストが全てタブレットを使っての解答となっていくと思います。このような流れのなかで、タブレットの更新は必要であると受け止めています。タブレットを学校で普段使いできる状況から個別最適な学びに繋がる、より効果的な深い学びに繋がる、そういう使い方をお願いしています。今後、学校訪問で、そのあたりも見いただけたらと思っています。

23日までで、第2回の人事訪問を終えました。学校、学級をまわり、子どもたちの状況の確認をさせていただきました。

また、各校長との面談を行い、各学校の状況や課題について共有し、私の期待することなども含めて懇談しました。7月には、各教頭との面談も予定しています。こちらも今後、教頭としての自分の理想とする学校経営のあり方、自分なりに熟考しながら学校の校務運営に当たってほしいということを伝えようと思っています。一般教員はもちろんですが、教頭も校長も、学び続ける姿勢を自ら示してほしいとお願ひしたいと思います。

そして、本日24日も午前中、午後と市長や三役との次年度に向けた施策構築に向けての協議を担当課ごとに行っています。教育部としては、小中学校の今後のあり方に関するところであるとか、部活動の地域展開に向けた現状と課題、給付型奨学金制度などについて意見交換をしました。時間の都合で、給付型奨学金制度については意見交換できませんでしたが、今回の定例教育委員会の協議事項で給付型奨学金制度の見直しについて協議させていただきたいと思います。

教育委員の皆様には来月初めに年に一回の園訪問を予定しています。こちらもどうぞよろしくお願いします。以上、最初の挨拶とします。

3 会議録承認

令和8年第5回定例会議事録

4 所属長報告

(1) 教育総務課長

報告事項につきましては、6月1日に滋賀県GIGAスクール構想推進協議会のWeb会議を行いました。6月23日に第3回米原市教育振興基本計画審議会を開催しま

した。

今後の予定につきましては、7月10日滋賀県都市教育委員会連絡協議会担当課長会議が行われます。

(2) 学校教育課長

報告事項につきましては、5月29日から6月19日にかけて、市内中学校で体育大会が開催されました。熱中症予防として、暑い時期をずらした開催ということですが、年々早くなってきていると考えています。ただ、一部の学校では秋に開催されます。それぞれ生徒用の簡易テントをグラウンドに並べ、熱中症対策が十分に取られた体育大会でした。また、5月18日から6月23日の期間で、全ての学校で人事訪問を終えました。6月12日から6月17日の期間では、教育長による校長面談が行われました。

今後の予定につきましては、7月8日に舞台で感動！まいばら「演劇の子」を米原学びあいステーションで開催します。7月1日から7月8日の期間で新任教頭面談が行われます。市内小中学校の1学期終業式は7月17日を予定しています。

5月の問題行動等、欠席状況をまとめました。特徴としましては、中学校におきまして欠席が続く生徒が増えたことです。ただ、この生徒達は校内教育支援センター、校外教育支援センター、民間施設の方とそれぞれ繋がっているケースの報告を受けています。誰一人残さない学びの継続、そして居場所づくりという点から、丁寧に教育委員会としても指導支援していきたいと考えています。

今月、非常に特徴的な中学校の生徒指導の事例を1件報告させていただきます。保護者からの相談、訴えによっていじめの発覚そして認知に至ったケースになります。ただ、このケースは非常に生徒自身の被害意識が強いという面があります。本人への聞き取りに大変苦慮している状況です。しっかりと粘り強く保護者と連携しながら、本人への聞き取りを進め、いじめの確認そして解消に努めていきたいと考えています。

(3) 平山生涯学習課長

報告事項につきましては、5月19日以降、伊吹山文化資料館、各学びあいステーションにて様々な企画展示等が開催されています。中でも、6月7日（日曜日）国史跡20周年記念「鎌刀城まつり」（現地見学&講演・座談会）が開催されました。現地見学会はすぐに定員40人に達し好評でした。3年間のまいばら山城ガイド養成講座を受講された25の方が認定を受け、今回の現地見学会でガイドデビューされました。それぞれフリップボードを作ったり、工夫したガイドを懸命にされておられました。非常に今後も楽しみに期待したいと思っています。講演会の参加者も200人となりました。6月6日から13日までの1週間、第21回米原市芸術展覧会を近江はにわ館で開催しました。

今後の予定につきましては、6月29日から7月3日まで双葉中学校職場体験として生涯学習課で1週間受け入れをさせていただきます。7月3日には伊吹山文化資料館講座3回目「計量具と洗濯板」を開催します。粕渕先生のシリーズ講座として、昔の

暮らしの知恵を学ぶ7回シリーズの3回目となります。かなり人気がある講座になっています。7月11日には第5回まいばら森の舞台音楽祭を伊吹野草の里文化センター芝生広場で開催されます。従来のクラシックコンサートのように静かに座って聴くスタイルとは異なり、子どもたちが自由に歩き回ったり、思い思いのスタイルで本物の音楽を楽しめる空間づくりを大切にされています。今回は近江高等学校吹奏学部やオーストラリアからジョン・カーティン芸術高校の生徒さんも参加されます。ぜひ、皆さんもいらしていただければと思います。7月17日には、米原市社会教育委員会視察として守山市立入が丘小学校ほかごたいけん教室の視察を計画しています。7月18日土曜日には恒例の息吹の奏・夏祭りが開催されます。こちらも皆さんお誘い合わせの上、御来場いただければと思います。

(4) 図書館長

報告事項につきましては、6月4日に河南小学校ブックトークを開催しました。ブックトークはテーマを決めて本を紹介する手法です。司書が河南小学校の1年生、2年生、3年生の教室にお邪魔して本を紹介させていただきました。

今後の予定につきましては、夏休みに向けて利用を促進していきます。7月1日から8月31日までの期間で夏休み読書リレーのイベントを行います。本を借りるとスタンプが貯まりプレゼントの応募券がもらえるというイベントで、両図書館で開催します。8月1日から8月2日には夏休みアートクラフトを開催します。今年度新たに企画したイベントで、コラージュでオリジナルの下敷きを作ってもらおうというイベントになります。

令和7年度の年報について御説明します。前半が統計で後半が事業の記録となっています。事業の記録につきましては、定例教育委員会で報告させていただいていますので、実績概要図書館統計に関するところを簡単に御説明させていただきます。図書館サービスにかかる統計としては、1年間の個人貸出冊数で山東図書館が140,015冊、近江図書館が143,529冊でした。前年度より少し増加しましたので、令和8年度はさらに貸出冊数を伸ばせるように頑張っていきたいと思います。

(5) スポーツ推進課長

報告事項につきましては、5月22日にB&G近畿ブロック会議が開催され、市長が出席されまして近畿ブロックの災害時の相互支援協定を締結されました。また、市長からは米原市の防災に係る取り組みについて発表していただきました。6月1日には、第1回目の米原市国スポレガシーイベント実行委員会を開催しました。こちらで組織を立ち上げ、イベントの概要について協議をいただきました。6月6日7日には、恒例のIBUKI CUP HOCKEY TOURNAMENT2026が開催され、中学生男子の部におきまして伊吹山中学校が優勝しました。6月20日には、滋賀県スポーツ推進委員協議会いきいき研修会が開催され、20名のスポーツ推進委員の皆さんに参加していただきました。

今後の予定につきましては、6月30日に国スポレガシーイベント実行委員会第1回企画運営部会を開催します。7月2日には、第1回米原市スポーツ推進審議会を開催します。7月7日には、ワールドマスターズゲームズ関西米原市実行委員会第3回総

会が開催します。7月9日には、全国高等学校総合体育大会（インターハイ）米原市壮行会を予定しています。7月18日から20日にかけては、第80回国民スポーツ大会近畿ブロック予選（ホッケー競技）が開催されます。7月30日からは第53回日独スポーツ少年団同時交流の受け入れとして、ドイツから6人の団員さんが来訪される予定です。8月8日から8月12日は、全国高等学校総合体育大会（インターハイ）が米原市2会場、長浜市1会場で開催されます。ホッケータウンとしまして素晴らしい大会となるよう準備を進めてまいります。

（6）学校給食課長

報告事項につきましては、今月の食育指導は小学校2年生と3年生を対象に実施させていただきました。6月9日から11日までの3日間、米原中学校の男子生徒さん1名が西部給食センターに職場体験として来られました。

今後の予定につきましては、7月16日が1学期の給食最終日です。同日、米原市立学校給食運営委員会を開催します。

所属長に対する質疑

A委員：学校教育課の問題行動等の報告の中で、欠席している児童生徒が支援センター等と繋がっているとのことと安心しています。しかし、中学校の全日欠席の生徒数として、4月6人、5月11人となっています。この子どもたちの中で何人位が支援センターやフリースクールと繋がっているのか、教えていただきたいと思います。

事務局：今、把握しておりません。確認し後日、御報告させていただきます。

A委員：7日以上欠席者数も多いですが、この子どもたちは学校へ休みながらも登校しています。しかし、全日欠席というのは、1日も登校出来なかった子どもたちです。その子どもたちが学校や家以外の関係機関と繋がる支援をぜひお願いしたいです。

いじめの認知件数については、小学校の件数もかなり上がっています。学年別件数は把握されていますか。

事務局：把握はしていますが、資料の添付をしていませんでした。

B委員：先ほど、教育長の話にもありましたが、音楽準備室の火災のニュースに関連しまして、学校の各階の端にあります特別教室など、出入口が一つしか無い場合であるとか、想定外の避難方法についてなどは、既に対策を講じておられると思います。今後もしよろしくお願ひしたいと思ひます。

E委員：学校教育課に伝えたいことがあります。不登校対策についてです。HS

Cという概念が提唱されています。人一倍感受性が強く刺激に敏感な気質を持った子どものことで、全子どもの約5人に1人がこの気質を持つと言われています。大阪市教育委員会では、その子の特性や関わり方について発信して理解促進を図っておられるということです。原因不明の不登校の8割から9割がHSCではないかという説もあります。集団行動を基本とする学校環境はHSCにとって刺激が多過ぎるため、不登校のきっかけになることもあると思います。学校内または保護者の方がHSCに相当するということが分かれば、対策も講じられると思います。HSCの特徴や理解を促す発信を行っていただきたいと思います。

C委員： 今回のいじめ事案の件です。保護者の御希望や本人の神経質な面も考慮しながらも、時間をかけて専門家を入れて徹底的に起きた現象を分析し、今後のいじめ問題が深刻な事態に陥る手前で、また未然に防止出来る可能性を見い出せるように取り組んでいただきたいと思います。

先日、中学3年生の英語力のニュースが出ていました。福井県が86%位だったと記憶しています。英検3級程度の英語力の試験があるのですか。政府が目標とする英語水準が中学3年生で50数%ということで、福井県はどういう活動をされているのか、非常に興味を持ちました。それと同時に米原市の中学生の英語水準はどの程度に達しているのか。もしわかれば教えていただきたい。

事務局： 申し訳ございません。今、回答できる情報を持っておりませんので、しっかり調べまして、報告させていただきます。

C委員： よろしくをお願いします。

教育長： 米原市も小学校から英語の特例校ということで、会話を中心に英語に力を入れております。その成果を発表する機会として、英語を使って歌を歌ったりと夏休みに発表がありますので、ぜひ見ていただきたいと思います。

C委員： 小学校がそれだけ取り組んでおられるのであれば、中学校には期待しております。小学校1年生の孫もALTの先生と話すことで、普段の何気ない会話で英語の単語が出ています。やはり耳から入るので発音も良いなと関心しています。外国の先生から英語を習っているのだなと生活の中で本当に感じております。中学校や高校で小学校からの英語が実を結んでいくように指導していただければと思います。

教育長： ありがとうございます。英語の会話から実際に書くことに繋いでいくこ

とが大事だと思いますので、しっかり指導します。

D委員： 学校教育課からの報告での全日欠席が、小学校1、2件に比べて、中学校が6件、11件と多いというのは、やはり色々和多感になってくるところと、子どもさんが小学校の時は自分の気持ちを抑えていたが、徐々に自分を出してきているということもあるのかと思います。学校に出てきて欲しいですが、大人やたくさんの人が関わりやすい状況、保護者さんと共に子どもさんに関われるような体制づくりをお願いしたいと思います。

5 議案審議

議案第30号 後援等名義使用承認（後援）について

【生涯学習課】

○岡田健太郎コンサート マイ・スタンダード 050

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第31号 後援等名義使用承認（後援）について

【スポーツ推進課】

○2026 U18 さくらトップリーグ

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第32号 米原市特別支援教育支援委員の委嘱および任命について

【学校教育課】

（内容） 米原市特別支援教育支援委員の委嘱および任命について、この案を提出するものです。提案理由としては、米原市附属機関設置条例（平成28年米原市条例第3号）第4条第2項の規定により、米原市特別支援教育支援委員会委員を別紙のとおり委嘱および任命したいので、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第33号 米原市立小中学校結核対策委員会委員の委嘱について

【学校教育課】

(内容) 米原市立小中学校結核対策委員会委員の委嘱について、この案を提出するものです。提案理由としては、米原市付属機関設置条例(平成28年米原市条例第3号)第4条の規定により、米原市立小中学校結核対策委員会委員を別紙のとおり委嘱したいので、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第34号 後援等名義使用承認(後援)について
○みんなでconcerto ～長浜音楽祭2026～

【学校教育課】

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第35号 後援等名義使用承認(後援)について
○ASK02 滋賀県立美術館 湖北における現代美術館展
「金氏徹平 煙と霧中山道柏原宿」

【生涯学習課】

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第36号 後援等名義使用承認(後援)について
○おみせやさんごっこ&おかねってなーに!?

【教育総務課】

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

6 報告事項

(1) 非常変災時における非常措置について

【学校教育課】

E委員 : 伊吹学区では、2年前に発生した土砂災害の地域が通学路になっています。警報が鳴っていなくても現場の状況で判断することが大切かと思っています。

事務局：米原市の災害マップを見ますと、通学路が土砂災害危険区域や浸水区域に入っていたりと状況がそれぞれ異なりますので、基本的には災害が予見される場合には、管理職が早朝から学校に行き、まず校区の状況を確認し、教育委員会とも連絡と取って対応するように努めていきたいと考えています。

(2) 後援等名義使用承認（後援）について

- | | |
|-------------------------|---------|
| ○第5回日本舞踊（西川流）発表会 | 【生涯学習課】 |
| ○第5回ごみゼロ・カーボンゼロ研究コンクール | 【学校教育課】 |
| ○令和8年度 滋賀県第5ブロック学校保健研究会 | 【学校教育課】 |
| ○MOA美術館湖北児童作品展 | 【学校教育課】 |

教育長：次第にはありませんが、人事に関する報告が教育総務課からあります。また、次第7 協議事項につきましては、現時点では未確定な事項であり、活発な意見交換をおこなっていただきたいため、併せて米原市教育委員会議規則第6条第1項に該当するものとして、ここからは非公開としたいと思います。ご同意いただける委員の皆様は挙手をお願いします。

7 協議事項（非公開）

8 質疑応答

A委員：学校教育課の報告の中で、いじめ事案としての認定と重大事態調査に移行と書いてありました。欠席が30日を超えれば重大事態となることは仕方ないことですが、第三者委員会を立ち上げということは、2年生の時にどんな行為があったのか、そのいじめ行為の認定をする。そして、当時の学校の対応を検証していく。この2点を通して、早期発見、早期対応の学校体制づくり、あるいは未然防止のための先生方の意識統一。そういうために第三者委員会が行われると思います。

今回のケースでは、被害を受けたとされる子どもから事情が聞けない状況とのことで、非常に難しいケースだなと思います。よく周囲にアンケートを取ったりされますが、それは被害を受けた子どもにとって、さらに居場所が無くなったり、生きにくくなるような状況になりかねないので、被害者あるいは被害者の保護者さんの意向に最大限寄り添った調査をしていただきたいと思います。聴取が難しく事実が明確にならないのであれば、当時の学校の2年生の担任の先生や学年の先生、他にも異変に気付かれた先生がおられたのか、当時の対応の検証を中心にされたらどうかと思います。多くの気付きがあるような、今後の先生方の取り組みの指針になれば、第三者委員会も意味を持つと思います。

事務局：この事例は、調査における入口の段階である、子どもへの聞き取りが出来ないという非常に難しい状況です。被害生徒自身が小学校に対して被害者意識が非常に強く、周りの刺激に対しても非常に過敏で、事実の真相に迫っていくことが難しいケースです。第三者として今回は米原市発達センターの心理士さんに依頼しました。かなりの時間を要するとは思いますが、この生徒が安心して学校に来られる環境整備に努めたいと思っています。

教育長：まず学校の調査ということになります。そして、この生徒は3年生です。今後、進学のこともありますので、ケアをしっかりとしないと保護者の理解が得られませんので、並行して対応していきます。

9 その他

(1) 令和8年第7回定例教育委員会の開催について

日 時：令和8年7月22日（水）午後3時30分から

場 所：米原市役所 3-C会議室

(2) 令和8年第8回定例教育委員会の開催について

日 時：令和8年8月19日（水）午後3時30分から

場 所：米原市役所 コンベンションホール

10 閉 会

以上をもって令和8年第6回定例教育委員会を午後4時59分に終了した。